

事業名：救急救命活動事業

救急課 救急1・2係

政策	04 安全で快適な都市生活の充実								
施策	07 消防・救急の充実								
基本事業	02 救急救命体制の充実								
開始年度	平成 9年度	終了年度	—	実施計画 事業認定	非対象	会計区分	一般会計	補助金	

事務事業の目的と成果

対象（誰、何に対して事業を行うのか）

市民

手段（事務事業の内容、やり方）

高齢化に伴う急病事案の増加等に伴い救急現場及び搬送途上において、呼吸、循環不全に陥る人が増加している。これらの人々の生命を救うため、メディカルコントロール体制の構築をはじめ医療機関との連携を強化し救急救命士及び救急隊員に対する教育を充実させ知識、技能を習得し救命効果の向上を図り医療機関に搬送する。

意図（この事業によって対象をどのような状態にしたいのか）

すみやかで的確な応急処置を実施することで、苦痛の軽減、安心感を与える。

指標・事業費の推移

区分		単位	23年度実績	24年度実績	25年度実績	26年度当初
対象指標1	市民	人	121,705	121,705	120,802	120,802
対象指標2						
活動指標1	年間救急出場件数	件	3,997	4,136	4,497	4,497
活動指標2	年間搬送人員	人	3,642	3,776	4,095	4,095
成果指標1	1件当りの平均到着時間	分・秒	8.08	7.58	7.43	—
成果指標2						
事業費(A)		千円	5,912	4,619	5,303	6,749
正職員人件費(B)		千円	96,312	96,192	62,504	62,592
総事業費(A+B)		千円	102,224	100,811	67,807	69,341

	事業内容（主なもの）	費用内訳（主なもの）
25年度	<ul style="list-style-type: none"> 救急活動に必要な資機材（酸素充填含む） 救急活動に必要な資機材の修繕 救急活動に必要な医薬材 救急活動に使用する酸素ポンベの法定検査料 	<ul style="list-style-type: none"> 救急活動消耗品経費 877千円 救急活動資機材修繕経費 212千円 応急処置資機材経費 4,037千円 酸素耐圧検査経費 170千円

事業を取り巻く環境変化	
事業開始背景	
事業を取り巻く環境変化	
高齢化が進み、65歳以上の病気等による出場が増加傾向にある。	

平成25年度の実績による担当課の評価（平成26年度7月時点）

(1) 税金を使って達成する目的（対象と意図）ですか？市の役割や守備範囲にあった目的ですか？	
<input checked="" type="checkbox"/> 妥当である <input type="checkbox"/> 妥当性が低い	理由 根拠 消防法第1条
(2) 上位の基本事業への貢献度は大きいですか？	
<input checked="" type="checkbox"/> 貢献度大きい <input type="checkbox"/> 貢献度ふつう <input type="checkbox"/> 貢献度小さい <input type="checkbox"/> 基礎的事務事業	理由 根拠 当該事業を行うことにより救急現場での早期対応が充実し、貢献度が高い。
(3) 計画どおりに成果は上がっていますか？計画どおりに成果がでている理由、でていない理由は何ですか？	
<input checked="" type="checkbox"/> 上がっている <input type="checkbox"/> どちらかといえば上がっている <input type="checkbox"/> 上がらない	理由 根拠 高齢化社会の進展により、重篤な傷病者の増加のため医療機関へ搬送中の応急処置実施が増えている。
(4) 成果が向上する余地（可能性）がありますか？その理由は何ですか？	
<input type="checkbox"/> 成果向上余地 大 <input checked="" type="checkbox"/> 成果向上余地 中 <input type="checkbox"/> 成果向上余地 小・なし	理由 根拠 救急車を出張所へ分散配置することにより、救急現場での早期対応が可能。
(5) 現状の成果を落とさずにコスト（予算+所要時間）を削減する方法はありますか？	
<input type="checkbox"/> ある <input checked="" type="checkbox"/> なし	理由 根拠 継続的に経費削減の工夫を行っているが、高齢化等により救急需要は増加（心肺停止患者の増加）削減は困難である。